

「わが村は美しく-北海道」運動

～北海道の魅力を活かし、活力ある農山漁村へ～



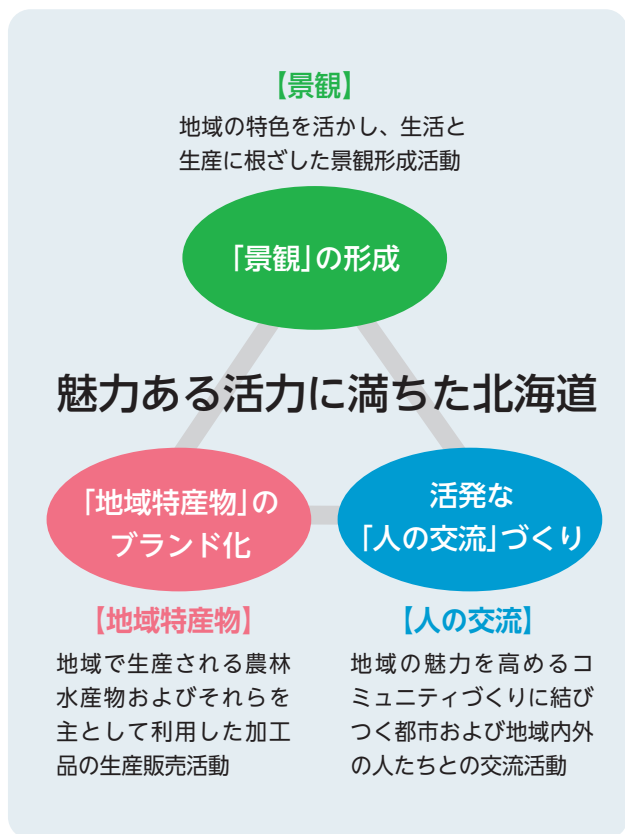
「わが村は美しく-北海道」

「わが村は美しく-北海道」運動とは、わが国最大の食料基地である北海道の農山漁村・農林水産業のさらなる発展のため、北海道の豊かな大自然やその地に根ざした生活・文化などの価値をさらに高めていく取り組みを通じた

地域づくり活動です。地域住民が主体となり「参加しよう」「広げよう」「いいもの伝えよう」のキャッチフレーズのもと、都府県にはない広大な農村空間、自然の恵みあふれる山林、豊かな水産資源など、北海道ならではの魅力的な資源を活用して、活力ある農山漁村を築いていくことを目指しています。国土交通省北海道局および北海道開発局*では、平成13年からこの運動を支援しています。

わが村運動 3つのテーマ

この運動は、1960年代から始まった旧西ドイツの「わが村は美しく」運動を参考としており、「**景観の形成**」「**地域特産物のブランド化**」「**都市住民などとの交流**」の3つのテーマに沿った地域づくり活動を展開しています。



① 景観を育てる

生活・生産活動、伝統・文化、特色ある自然などの交響により「個性あふれ、誰もが訪れたい村」として、また、地域の環境の保全・創造により「誰もが安心し、住みたくない村」として形成される、魅力のある景観づくりを目指します。



じゃがいも畑 写真提供：白滝じゃが生産部会 加工班 えんがるちよう (遠軽町)

② 地域特産物を育てる

消費者ニーズに応え、環境との調和に配慮した、安全で安心できるグリーンな食料の提供や、豊かな農林水産資源と原産地にこだわった魅力あふれる特産物から生み出される新たなブランドづくりを目指します。



地域特産物の開発 (地元産小麦を使用したパスタ) 写真提供：るもい 留萌・麦で地域をチェンジする会 (留萌市、小平町)

③ 人の交流を育てる

豊かな景観や農林水産資源、地域の生活・文化、環境などを活かし、都市など他地域との交流を通じた魅力ある農山漁村の形成と地域の活性化、新たな観光資源としての北海道の魅力づくりを目指します。



消費者と生産者との交流 写真提供：絵本の里けんぶち VIVAマルシェ (剣淵町)

わが村の魅力を多くの人へ発信

この運動では、多様な活動を行う地域の方々をはじめ、それをサポートする行政、企業、NPOなどが相互に情報を受発信し、活動を支え合うことを基本としており、それぞれの主体が連携してさまざまな取り組みを行っています。

「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの開催

北海道の農山漁村がより「美しく」あるために、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見いだすとともに、優れた活動を表彰し、広く発信、波及させていくことを目的としたコンクールで、農山漁村の振興に寄与することを目的し、平成13年から2年ごとに開催しています。



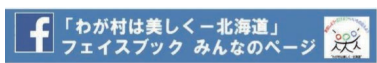
メディアを通じた情報発信

JR北海道の車内広報誌に、わが村運動コンクールの受賞団体を紹介しており、2006年4月号から2017年2月号まで累計130団体が掲載されています。

その他、TV局および新聞社などへのメールマガジンやフェイスブックによる情報発信もしています。



資料提供：JR北海道



各種イベントを通じた情報発信

北海道内各地のイベントはもちろん、東京など都市部で開催される北海道物産展でも、わが村運動のコーナーを設置してPR活動を行っています。また、地域の未来を担う若い世代に向けた啓発活動にも積極的に取り組んでいます。



「いいとこ撮り北海道2016」ステージイベントでの特産品PRと「わが村」マルシェでの特産品販売の様子



東京で開催された「秋の大北海道展」の様子



地元高校生を対象にした講演会の様子。テーマは「北海道の景観」

※北海道開発局では、わが国の発展に貢献する北海道とするため、北海道総合開発計画に基づき、農林水産省所管の事業も含めて、広大な北海道における効果的・効率的な社会資本整備を推進しています。

「わが村は美しくー北海道」運動の各種情報は、北海道開発局のホームページに掲載しています。ぜひアクセスしてみてください。

わが村 北海道

検索

http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/index.html



ホームページ



Facebook